

不妊治療を受ける皆さまへ

～大人の麻疹（はしか）の症状と対処法について～

2016年7月22日から8月20日の間に千葉県松戸市内を中心に10名の麻疹患者の届出がありました。また8月14日には麻疹に感染していた男性が千葉市の幕張で開催されたコンサートに参加していたことがわかりました。麻疹は感染力が強いため二次感染の恐れもあり、厚生労働省や国立感染症研究所感染症疫学センターから、感染拡大予防策をとるよう発表がありました。現在のところ幕張近辺での二次被害の報告はありません。

妊娠中に麻疹(はしか)にかかると、流産や早産が起こりやすくなります。麻疹ウイルスは空気感染、飛沫感染、接触感染します。免疫がない人に感染力が強く約10-12日の潜伏期間を経て発症してきます。麻疹は発疹と発熱が出るのが有名ですが、初期症状は、発熱とカタル症状(咳、鼻水、眼球結膜の充血等)のような風邪に似た症状が出ます。

(麻疹の疑いがある方へ)

下記のような疑わしい症状がある場合、麻疹の可能性も否定はできませんので、当院に電話でご相談ください。状況によって一周期受診を控えていただく可能性もございます。また麻疹に対しては直接病院を受診すると二次感染を起こす可能性がありますので、まずは対応可能な医療機関や保健所に電話で相談してみてください。

■症状

- ・ 37.5℃以上の熱
- ・ 咳and/or鼻水
- ・ 目の充血
- ・ 発疹

(現在、麻疹の疑いがない方へ)

麻疹は妊娠前に事前に抗体を調べることもできます。また抗体がない場合、ワクチンを接種することで予防できます。

<抗体検査について>

当院では酵素免疫法(EIA法)で抗体の有無を調べています。費用(税別)は1項目4,230円で、結果がわかるまで1週間程度かかります。

<ワクチン接種について>

麻疹の抗体が十分にある方は、今回のワクチン接種は不要です。抗体がない方、麻疹の予防接種歴がない、あるいは確認できない方は、4週間以上の間隔を空けて2回の接種が望ましいとされています。ワクチン接種をご希望の方は当院で接種できますので、接種歴がわかるものがあればお持ちの上、ご相談下さい。(生ワクチンですので妊娠中は接種できません。また、2ヶ月の避妊期間が必要です。)

<1回のワクチン接種にかかる費用(税込)>

	麻疹	MR(麻疹・風疹混合)
費用(円)	7,400円	10,910円

<ワクチン接種後の注意点>

接種直後に、ごくまれに急性のアレルギー反応(アナフィラキシー)が出ることもあるため、30分程度、院内で様子を見ていただきます。また、1~2日後に接種した場所が赤く腫れたり、1~2週後に軽い発熱、発疹、関節痛などの症状が出る場合がありますが、2~3日で自然に収まります。

~補足~

当院スタッフは麻疹の抗体検査、また抗体の無いスタッフに関してはワクチン接種を行っております。

亀田 IVF クリニック幕張 院長
亀田総合病院 感染症科